

# ☆9月の太陽の時刻表と月齢

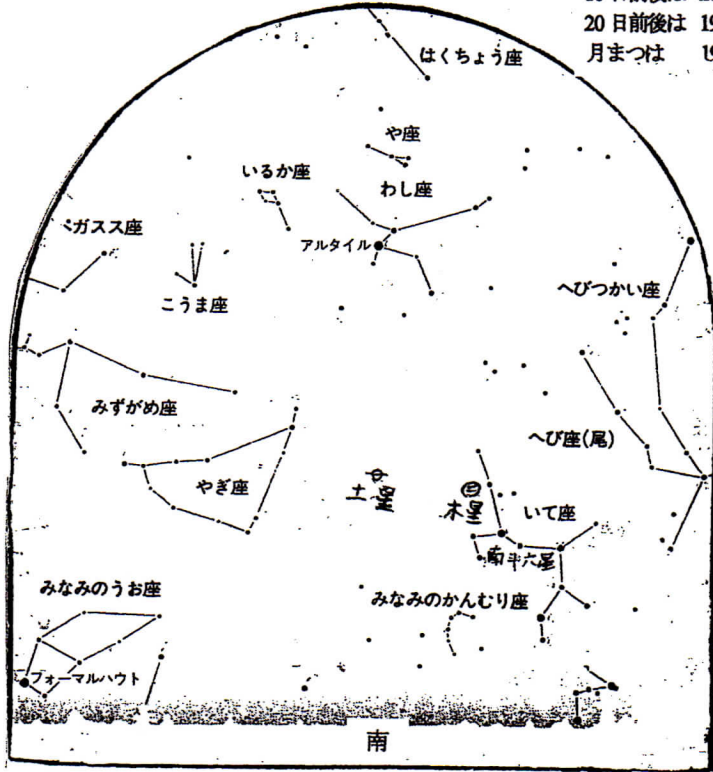
※下の表は黒石市役所での日の出・日の入・月の出の時刻と、午後9時の月齢と形を表したものです。(30秒未満は切り捨て、30秒以上は繰り上げ)

日	日の出	日の入	月の出	月齢と形	日	日の出	日の入	月の出	月齢と形	日	日の出	日の入	月の出	月齢と形
1	5:04	18:11	18:04	13.4 ○	11	5:13	17:55	22:57	23.4 ●	21	5:23	17:38	9:37	4.0 ●
2	5:05	18:09	18:33	14.4 満月○	12	5:14	17:53	23:51	24.4 ●	22	5:24	17:36	10:51	5.0 ●
3	5:06	18:08	18:58	15.4 ○	13	5:15	17:51	---	25.4 ●	23	5:25	17:34	12:02	6.0 ●
4	5:06	18:06	19:22	16.4 ○	14	5:16	17:50	0:54	26.4 ●	24	5:26	17:33	13:08	7.0 上弦●
5	5:07	18:05	19:45	17.4 ○	15	5:17	17:48	2:03	27.4 ●	25	5:27	17:31	14:05	8.0 ●
6	5:08	18:03	20:08	18.4 ○	16	5:18	17:46	3:16	28.4 ●	26	5:28	17:29	14:53	9.0 ●
7	5:09	18:01	20:33	19.4 ○	17	5:19	17:44	4:32	0.0 新月●	27	5:29	17:28	15:34	10.0 ○
8	5:10	18:00	21:01	20.4 ○	18	5:20	17:43	5:48	1.0 ●	28	5:30	17:26	16:08	11.0 ○
9	5:11	17:58	21:33	21.4 ○	19	5:21	17:41	7:05	2.0 ●	29	5:31	17:24	16:37	12.0 ○
10	5:12	17:56	22:12	22.4 下弦●	20	5:22	17:39	8:21	3.0 ●	30	5:32	17:23	17:02	13.0 ○

月の図は白い部分が光っているところ、黒い部分が欠けているところを表しています  
 月も地球も動いている関係で、月が出る間隔は平均して約24時間(1日)と51分くらいです。よって、前日の深夜かなり遅く出れば、その日は出なくて、次の日の深夜かなり早い時刻に出ることになります。

月はじめは 21時ころ  
 10日前後は 20時20分ころ  
 20日前後は 19時40分ころ  
 月まっは 19時ころ

## 南の星空

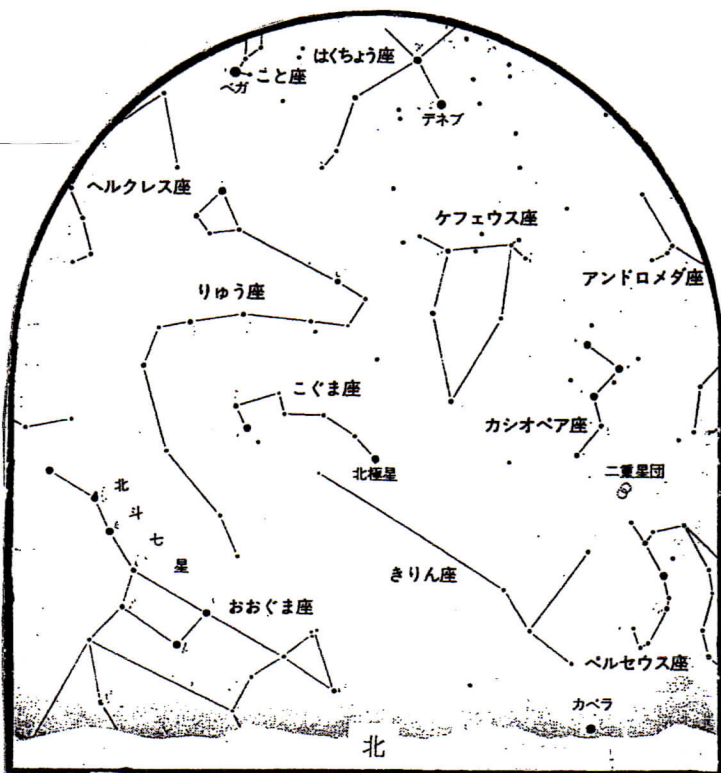


9月になると、夜、いろいろな虫の鳴き声もにぎやかさを増してきますが、宵の空では、まだ、たなばたで有名な織り姫星(ベガ)や、彦星(アルタイル)などが頭上でがんばっています。

そして、そこを南に向かって流れる天の川にどっぷり浸かっていたいて座に、まだ0.4等くらいの土星と、-2.5等くらいの明るい木星がいます。

その木星が9月13日、また、土星が26日に留(惑星が星座の中を動く方向が逆になる点)を迎えるので、どちらも今月は星座の中での動きが遅いです。

## 北の星空



地面の近くが街灯やネオンのあたりなどで、ぼーっとしていますが、約半年かけて北極星の西(左)側を降りてきたおおぐま座が、足を地にしっかりつけた大きな熊の姿を現わすようになりました。

また、全天で一・二をあらそうほどきれいな2つの星団をもち、先月流星群で話題になったペルセウス座が、カシオペア座の下に姿を現わし、来年の春までずっと観察できます。